

大好きな町で育ち愛。「すくのび広場」in富岡

富岡町心の復興事業計画書

取組の目的・概要、効果・特徴

～すくのびくらぶ(NPOいわき緊急サポートセンター内 任意団体)～

目的・概要: 地域特有の「家族・身内の離散」「地域コミュニティの喪失」「人口減少」などに起因する地域の再構築が喫緊の課題である。多世代交流を推進し、郷土愛や共に生きがいに繋がる環境づくりが必要である。子育て支援体制の不備、多様化した家庭環境への危惧、若者不定着、発達障がい児などの懸念が高まっている。次世代育成、支援者育成を通じてアプローチする。

取組の柱:

- (1) 子育てに関する情報を共有し、コミュニティを再生し、共に楽しく家庭力・地域力を強化する。
- (2) 子育て家庭の心と体の健康、子どもの成長・発育発達を支援しながら、地域貢献者の育成、ファミサポ連携をはかる。
- (3) 若者世代に町の魅力を知ってもらい、次世代が各団体や公的機関と連携して地域課題の解決に貢献できる環境づくり。

取組の効果・特徴: 東日本大震災後から、いわき市内などで展開してきたノウハウやネットワークを活用し、地域の助け合い意識を活性化する。制度や地域サービスが実施できるよう支援する。主体的な地域づくりの一員として町民が役割を担えるようエンパワメントしていく。心の壁を無くし、多世代が楽しく交流・ピアサポート（相互支援）できる環境づくりに取組む。

取組内容

取組 出張すくのび広場 in 富岡の開催

- ①毎月、子育て広場・子育て相談会の開催
(奇数月は、いわき医療創生大学の学生と
専門家の相談ケア・妊産婦サロン)
・アロマセラピー、ハンドマッサージ、
クイック整体、健康体操の指導、手形足型、身体測定など
- ②公的機関との情報交換会と地域課題の確認
- ③子育てワークショップ
(交流不安の軽減・孤立防止・子どもへの暴力防止プログラムなど)
- ④保育勉強会または 支援者研修会の開催
- ⑤富岡町ファミサポとの協力・連携体勢の構築



さくらモールとみおか

トータルサポートセンターとみおか



学びの森 研修室

次年度以降の展開

■避難生活の体験から他者との交流に不安を抱く被災者も多く確執がある。安心な子育て・暮らしができるようアイデンティティの回復を目指す。当事者が主体的に地域の支え合い、助け合いをするきっかけづくり。

■参加した住民自ら中心となり、地域のために潜在的な能力やアイデアを生かしていく場・機会を若者（医療系含む）と共に創出していく。地域での助け合いであるファミリーサポート事業の発展・協力を旨とする。